

福島の場合.

いつかは残しておくものになるかも
ですが、線量の高い地域での
作業はどの様にするか、考えこ
(残す場合) (しまほ)

質問というよりは子供が、教育の現場とし
ては、「負の遺構」がある中で、その時を
知らずに子供もまた考えこ機会を作りと
いう意味で怖い。修学旅行ほいの中
で汚染し続けていた...と聞いて子
木村菜生

夕-夕-リズム体験後(参加時)の

心理的ケアなどの問題は?

- ・プログラムに含まれるべきものか?
- ・特に考慮する必要はないのか?

被災者 被災地には「待つ」という

心の並以経済的力がないと思ふ。

しかし行政側もある。経済的力がある側

時間をとって計画をたてる。種々重なる^は事柄の^は関係

神戸市長の意見として21年たつてもいなくなる^は計画

米「待つ」ための「夕-リズム」という手法があるのでは? ^{時間的余裕} → お金持ち

遺構を残す一斉工事の議論や話し合いを
地元の人や関係者だけでなく
よりの人たちが考えるために必要
第三者機関や制度は何かと考えるか。

史料と作り、残さぬかとの議論がある
よりも何を伝えていくべきかという
ところから遺構を位置づけるべきでは
ないか。

そもそも災害遺構とは何か？

現場から

自然災害の復旧、~~復~~復興の
復旧作業と復先する事で住民の
意向を取り入れる事が少く、トップダウン
方式が~~目~~目だろ議論の場が少ない
のではなにかと感じている。

残しるのヒエラルキー

1. 9-11ヒエラルキー

ほできるいのをろうか。

難状

① 頁の側面 (陰の部分) に注目

①

し、問題を検討する「場」にて、

訴訟があることが分かった。
(和歌山には、関東死体訴訟、新長田訴訟、JR事故)
↓
「場」に参考する動き ("ツリー") という
のも、この方法論ではどうかと思つた。

②

~~近代と~~

土木だけでなく
半壊以上の栄光教会など

神戸の場合、阪高などは復興を優先して
撤去された所もあるのではなにか。

神戸の歴史では在日 (とるへる移住、強制労働)
組織暴力以外にも、明治以前の話や、全国からの
人口流入、スラム街の形成と差別という側面もある。

③

<フーフ・カワリン 教授> 貴重はお話
四ノ宮とこの話
JR福知山線のターフツーステムに
ハハ詳しく知ってたからです。

井出明 教授 > 貴重はお話
四ノ宮とこの話
地元の人々が反対する事実も残す必要...
というお話がめりまいたが、地元の人々が
反対する中、遺構を残そうとする人日産に勝つ

①

資料の進めか?

↓

個人所有? 義経者? 半三本?

↓

歴史的には 公共物 = 災害の
被害に
脆弱

復元は
個人所有
→ 災害に
脆弱
→ 復元

②

神戸の場合、東西問題と同時に、所

○ 公的図書館だけでなく、図書館などの
蔵書など総体的なアーカイブも必要
では。

○ まちづくりワークショップもやはり重要。

○ データツールズでなければいけません。

③